

公開プレゼンテーションにおける公募市民意見

区分	優れている点	問題点・課題	所感
A	<ul style="list-style-type: none"> 構成のコンセプト(3部門)スキームが充実している。 エコロジカルな建築志向は評価出来る。 小田原らしさを視野に入れている。 バルコニー席が設計されている。 イベント広場、ギャラリー、多目的オープンロビーは好感度が持てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地階の設計プランが欲しい。 駐車場、駐輪場の位置説明が無かった。 倉庫スペースが無い。 大ホールの奥行が狭い。 各個室、更衣室の部位が無い。 通路の動線が不詳。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣に配慮したデザイン性は評価出来る。 市民の意見を積極的に受け入れると表明されていたので評価出来る。
	<ul style="list-style-type: none"> 演者の動線はよい。 環境負荷は少なそう。 	<ul style="list-style-type: none"> オープンロビーは活用がむずかしい。 にぎわいの創出があまり感じられない。 全天候でないイベントスペースの意味がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 音響、空調はよさそうです。 建物が大きく感じる。景観的にどうか？ ギャラリー等のスペースが広いのはよいが活用することが大変そうですね。 ちょうちんにこだわらなくてもいいのでは？ 建築に関しての考え方は共鳴します。
	<ul style="list-style-type: none"> 大ホール、小ホールの配置、大ホールと大・中スタジオとの連携が良い。 最初から永田音響の名前が出たのは良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> 創造の町のレイアウトは問題があると思う。 小田原提灯にこだわる必要は無いと思う。 建物の東側、第一国道側が考慮されていない様。 ホールのバックヤードが搬入を含めて未完成。 	<ul style="list-style-type: none"> 小田原らしさの解釈が違和感がある。 多少レトロな人の在り方が大切。 箱根山との連携は不要。
	<ul style="list-style-type: none"> 外観以外は全て優れている。中はものすごくシンプル・イズ・ベストな気がします。 中のデザインも派手でなく良いです。 小ホールの立ち見席という案はおもしろいです。ロックのライブをやってもいいという事ですわね！！演劇で料金を安くして立ち見というもの面白そうです。 	<ul style="list-style-type: none"> 外観デザインはありえませんが。小田原市民が城下町ホールで変な形の建物が嫌いなものをご存知ない様子。大嫌いなんですよ。 求めているのはシンプルさです。まだお城っぽくしていただいたほうがマシです。これはちょうちんではなく富士山です。 ガラス…何故皆さんガラスを多用したがるんでしょう…？ 	<ul style="list-style-type: none"> 東北の施設を多くやられている事務所さん。防災面でしっかり考えて下さいますよね？リアスホールのようなうねりなどは必要ありません。赤レンガのようなシンプルな外観であるなら私は新居さんの設計が良いのかと考えます。ホール設計をたくさんやられているだけあります。私はホールで働きたいと思っています。この外観でなく、中はこのままなら新居さんの設計の建物で働きたいです。
	<ul style="list-style-type: none"> ギャラリー、スタジオ、レストランが前面にあり、連携できるのが良い。 大ホール、フライタワーが国道よりなのは良い。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に使い勝手を考えている点は良い。 車寄せは良い。 市民参加を考えている点は評価できる。 大ホール、小ホールの位置は良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 小ホール立ち見席はいらぬ。300席きちんと見ることが出来る方が良い。 大ホール、バルコニー席は再考してほしい。 大ホール、小ホール共に間口、袖をきちんと作る必要有。 	<ul style="list-style-type: none"> ガラスの部分のエネルギー効率、清掃しやすさ、明るくなりすぎないか心配。
	<ul style="list-style-type: none"> 対流方式などを考えた省エネ対策 劇場の街、演者の街、創造の街と区分した動線の考え方 正面に車寄せを設ける発想 大ホール、小ホール同時開催が可能となる様な音響面の配慮 アート広場、イベント広場への雨対策の屋根 	<ul style="list-style-type: none"> 曲面の多用、ガラス透過性の確保によるコストアップ(それぞれ本当に必要なのか？) 建物の照明を生かすためのガラス面のコストおよびメンテナンス費用。 お堀端通り側の屋根のついたアーケードは必要か？これにより開放性が失われるリスクの方が大きいのではないかと。 メリットと同時にデメリットにもなる広場の屋根。 防災対策としてはあまり考えられていないと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 曲面とガラスの多用で建設コストが高いのではないかと。又メンテナンスについても費用がかかりそうである。 ～の街というコンセプトでまとめているが、具体的にどの様なパフォーマンスを行うことでこのホールの特徴を出そうとしているのか良くわからない。 相談しながら進めていくという態度は良いが、あまりにも煮詰められていない案で出してくるのはいいか？
	<ul style="list-style-type: none"> 配置としては良い ギャラリー、中スタジオ、大スタジオ、レストランがつながっている点では交流性があり、大きなイベント(展示系)の企画が行いやすい 分かりやすいホール 20mの広場、10m後にギャラリーは分かりやすい 庇があるのが雨の日に嬉しい 人のいる場所が多くなりいろいろなパフォーマンスイベントができる 自転車130台は嬉しい 	<ul style="list-style-type: none"> ギャラリーはガラス壁(外から見える)なのか分からなかった 風が抜けるということは、大きな風雨ではどうなのか ギャラリーへの搬入はお堀端通りに一度置いてからか ギャラリーのキャバを超えるイベントへの対応はどうなるのか 	<ul style="list-style-type: none"> デザイン的に小田原のイメージを考えているようだ 新しいデザインは未来につながる お堀側と国道側との関係を、伝統と革新としていて楽しい ここだけの劇場という言葉については、市民参加において意見交換したい お堀端側から見える小田原らしさ=庇なのか 国道側がひさし面であるのは良い
	<ul style="list-style-type: none"> 広いオープンスペースがあることは良い 大ホール・小ホールともに楽屋等もよく考えられている 	<ul style="list-style-type: none"> ギャラリーは明るさのコントロールができるのか心配 	<ul style="list-style-type: none"> 人が愛着を持てるものを作ろうとする考えが良い 答えが明瞭で良かった
	<ul style="list-style-type: none"> 高さを感じさせない一体感のあるやさしい外観で好ましい 外壁仕上のイメージが特徴的・印象的なものとなる 車寄せの庇で、前庭の広がりとは良い閉鎖性が保たれる 		<ul style="list-style-type: none"> デザイン的な意欲性を感じる
B	<ul style="list-style-type: none"> 小田原の自然風土・文化・歴史から編み出したコンセプトを具体化できている 大小スタジオが前面にあるので市民が利用しやすい 事務室が1階中央に配置されているのが防災上極めて良い 車寄せは来館者に喜ばれるが…欠点も 	<ul style="list-style-type: none"> ギャラリーの可動仕切りは使い勝手が良いのか？(使われないう？) 大小ホールの裏方・楽屋が狭すぎないか？ 建物から見ると車寄せの庇が鬱陶しいのではないかと？ 	<ul style="list-style-type: none"> 市民と一緒に、という考えを明確に示したのは良かった よく小田原らしさを考えている(歴史・文化・風土)
	<ul style="list-style-type: none"> 小田原城とあわせて小田原のシンボルとなる景観が期待できる 前面広場とひさしの利用の仕方が独創的、引きが良い 省エネに配慮した設計 		<ul style="list-style-type: none"> プロポーザル提案時に決めることと基本設計で市民を含めたワークショップを行って提案することを明確にしている 市民の意見を取り入れた対応に期待できる
	<ul style="list-style-type: none"> 車寄せは好感が持てる、雨の日利用しやすい 前面の大・中スタジオにもバックヤード導線がある コモンスペースにスタジオ、ギャラリー等があり、にぎわいが生まれそう 今後の設計の変更への対応を踏まえて設計している エントランスからホールまでの導線がシンプルで分かりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 外壁の具体的なイメージが全体ガラス？ コストが心配。→何を使ってもメンテナンスは必要。ガラスとコンクリートの二重にしてもメンテと補修・交換は必ず必要。 車寄せの屋根が、道路から見ると閉じた印象 	<ul style="list-style-type: none"> 外に開かれた施設を設計したいという意図が良い 小田原らしさを意識している

A:基本計画市民検討委員及び管理運営計画市民委員/B:新規一般公募